

声あげる人「共謀罪」対象？

無職

(鳥根県 75)

「『共謀罪』 一般人の私です
が」(10日)に共感しました。

私も40代半ば、自分にできる社
会参加をと思い、ある人権団体に
入会しました。その頃、日本の基
本的人権は守られていると信じて
いたので、政治批判などで拘束さ
れている他国の人たちの人権を守
るための運動をしていました。

その活動について、同じ団体の
仲間から冗談半分に「こういうこ
とをする団体は警察から目をつけ
られるよ」と言われたことを思い
出しました。その時はびっくりし
たものです。

鳥根県には中国電力鳥根原発が
あり、原発反対の集会やデモに時
々参加します。航空自衛隊美保基
地(鳥取県境港市)も近いので、

周田の人から自衛隊機の騒音被害
の話を知り、在日米軍
の騒音被害を連想して沖縄県民の
怒りや苦しみに思いをはせます。

国のいう「一般人」とは「見ざ
る」「言わざる」「聞かざる」で
生きる人のことでしょうか。全て
の人の毎日の生活が平穏なものな
ら、誰も不平を言わないでしょ
う。苦しむ人に思いを寄せ、共に
声をあげたいと思うのが一般人だ
と思えますが、そうすると「共謀
罪」になりますか？

「共謀罪」尹東柱の受難思う

無職

(大阪府 75)

戦時中、留学先の京都で治安維
持法違反容疑で特高警察に逮捕さ
れ、27歳で獄死した韓国の詩人・
尹東柱。第25回詩人尹東柱の想
いを今につなぐついでに2月に
京都府宇治市であり、参加した。

尹は韓国の青年らにこよなく愛
されている。私も尊敬し、中学校
教員だった時は国語の授業で彼の
詩を子どもたちと学んだ。定年退
職後は彼が学んだソウルの学校
(現・延世大)に短期留学。構内
にこぢんまりたたずむ詩碑を訪ね
ハンガルの原文を丁寧に写した。
尹は、植民地統治下もずっと

「母語」で詩をつづっていた。こ

れを理由に独立運動に関わったと
され、京都で捕らわれ、懲役2年
の判決。彼がなぜ福岡刑務所に投
獄され、1年も経たぬうちに獄死
したのか。そこに何が待ち受けて
いたのか。死因はいまだ謎に包ま
れている。権力によって理不尽に
闇に葬り去られたのだろうか。

国会で審議されている「共謀
罪」法案は、心の中に手を突っ込
み、表現の自由を奪う現代版「治
安維持法」だと私は恐れている。

政権は過去3度の廃案に懲りず、
一般人は対象外だと国民を欺こう
としている。尹東柱の時代の悪夢
を二度と繰り返してはならない。